

# SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・  
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

**NPO法人 地域福祉サポートちた**

も く じ

- 「地域包括ケア」に向け、市民事業の開発を……………1P
- 半田市岩滑区円卓会議……………2P
- 介護職員初任者研修……………2P
- 会員団体紹介……………2P
- 日本福祉大学SL……………3P
- NPO担当若手職員リレー……………3P
- インフォメーション……………4P

## 「地域包括ケア」に向け、市民事業の開発を

代表理事 岡本一美



3回の円卓後立ち上がった「チームにじ」（民生委員協議会、サロン連絡会、訪看ステーション、地域包括支援センター、NPO法人絆、子育てネットワーク、ボランティアセンター）

東浦町で行っていた円卓会議も10月4日で3回を終了。「総合相談窓口」という解決策に関して、共通アセスメントシートを共有することで、各機関の連携を図ろうという方向性を合意した。継続審議を、との声やNPO法人絆の

予定事業の一つをメンバーで企画運営する案も出ている中、実行委員会「チームにじ」が結成され、21日に第1回会議を開催。下記のような認知症啓発イベントを協働実施することが決まった。

**であい・ふれあい・ささえ愛**  
**～みんなで つくる あしたの 東浦～**  
平成27年2月21日(土)13:00～17:00  
東浦町文化センター

- 「毎日がアルツハイマー」映画鑑賞会
- 「オレンジ劇団」寸劇と認知症専門医との対談
- 「まちの保健室」ピーナツバター認知症早期診断
- 「子育てひろば」バルーンアートと相談・託児
- 「東浦ワイン紹介」ポリフェノールで認知症予防

チームにじでは、各機関・団体・事業所等の地域資源紹介の場として活用し、町民の幅広い年代層の参加

を促し、認知症高齢者が住み慣れた地域で生活ができるよう、周知していきたいと語っている。

実行委員会メンバーの4人は、円卓会議で何度か名前の挙がった故「道代さん」の支援者であった。脳性マヒで社会福祉法人愛光園ひかりのさとのぞみの家の住人であった彼女の「ふつうの女としてふつうの暮らしがしたいのよ」という希望を叶えるため、たくさんのボランティアの一人として、また法人化前の絆の有償サービススタッフとして一人暮らしを支えた。道代さんの「私らしく生きる」という自立心に深く心を動かされ、「私を土台に」と支援スキルを磨かれ、暮らしを支える人垣を作っていた東浦町の住民主体の啓発イベントに期待したい。

なお、愛光園では12月14日にひかりのさとの会40周年記念講演会を行い(詳細4P)、講師に富山型創始者NPO法人デイサービスこのゆびと一まれの惣万佳代子さんを招く。富山県では、とやま地域共生型福祉推進特区指定を受け、25年4月から複数のデイサービスに障がい者が出向き家事援助を行う就労継続支援事業B型「はたらくわ」が始動した。1事業所に1名でも就労が可能になったことにより、障がい者の働く場が広がったという。名古屋市内では、B型で在宅高齢者等の生活支援サービスを担う便利屋事業を開始したNPO法人もある。地域ニーズに対応する市民事業の開発が、本来の地域包括ケアへの道を進める一助になる。

10月20日には、半田市岩滑区で「買い物支援」をテーマに円卓会議が始まったが、朝食配達など、今後の新たな動きが期待される。(詳細2P)

これらの成果を報告し、地域包括ケアにかかる他市町の動向も共有する知多5市5町域円卓会議を、1月30日午後、日本福祉大学で開催する。ぜひご参加いただき、みなさまの市町の進捗状況をご報告ください。

## ■半田市岩滑区円卓会議

半田市岩滑区の地域包括ケアを考える円卓会議の第1回を、NPO法人りんりん事務所1階で、10月20日に開催した。

NPO1、地縁1、岩滑住民(元コンビニ勤務)1、社協1、企業(食品、薬局)2、行政2、計8名が着席。11名のオブザーバーと共に、岩滑区の「買い物支援」をテーマに意見交換を行った。各円卓メンバーの自己紹介と取り組みの共有から始まり、それぞれの視点から、できることの持ち寄りアイデア出しを行った。

生活から切り離すことのできないテーマであるからこそ、そこに関係のあるコンビニや食品の企業には、地域住民の情報が入りやすい。同じものを何度も買いに来る方や、地域でよく知られている高齢者の情報を、企業や地縁、地域住民は多く持っている。しかし、その情報をキャッチしたときに、誰と共有すべきなのか、どこが集約するのかが課題。また、地域住民の情報を他機関に伝える場合の情報の扱い方も話題に取り上げられた。食に対する困りごとは、年齢や環境、食品を買う手段の違いから、情報共有のしくみも



パンの配食サービスを考えているが、配送ルートがない、外出が困難な人への食の支援をどうするか、という課題が挙がった。

含め、区の中でどのような連携をしていくべきか、考えなければならない。

第2回は、11月15日(土)18時～20時、NPO法人りんりん事務所1階で行う予定。(新保)

## ■介護職員初任者研修

平成25年4月から実施された介護職員初任者研修は、それ以前に実施されていた訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修2級に相当。今年度本法人では、8講座(学生向け5講座、一般向け3講座)を開講運営。学ぶ楽しみ、緊張感のある発表の場、実技演習での共同作業、介護のスペシャリストである講師との関わりも含め、運営側が意図していた以上にドラマチックな日々と、仲間、同志ができ、修了時には一体感さえ生まれる。

資格取得までの過程が変更し、修了試験が必須になった。基礎知識を問うものであり、難しい内容ではないが、修了試験を敬遠してか受講者数が激減している。その一方で、少しだけ高いハードルが、介護に

従事しようという意識の高い方を集めているようだ。修了後の受講生の追跡調査では、就労希望者の約8割が福祉関連に従事しているという回答を得た。

研修修了後も、受講生同士のつながりがあり、法人事務所に近況報告が届くこともある。福祉の担い手として、今後の活躍を期待したい。(後藤田)

## ☆会員団体紹介☆

### 「特定非営利活動法人共有ネットほんだ」



9月7日(水)にオープンした「みんなのcafe とともも」では、子どもたちが大人に褒められ、認められ、出来るが増えるという経験が本人の自信となり、彼らの可能性に対する、新たな気づきを与えてくれる。ランチを注文すると、発達障がいをもつ子どもたちが、ジョブ

毎週土曜と日曜にランチ営業。地域の方に顔を覚えていただくことが、見守りにもつながっている。

サポーターの支援を受けながらカフェの接客係として、ひとつひとつ丁寧なおもてなしをしてくれた。

様々な出会いや体験を通して、「共に育み、共に育ちあう」ことを活動理念としている。平成13年に半田中学校の生徒と保護者を対象に団体を立ち上げ、その後活動の範囲と対象を広げつつ、法人格を取得し今年で5年。就学前の乳幼児と保護者が農業体験を通して様々な命とかかわる「共有ふぁ～む」では、親御さんに、我が子以外の子へのかかわりを持ってもらうよう声掛けをしている。我が子以外の子どもに関心を持ち、お互いの子どもを褒め合うことで、親同士のコミュニケーションが生まれ、子どもたちの自信につながる。

理事長の水野さんは、「出来ないことも一生懸命伝えれば、子どもたちは必ずそれに応えてくれる」と強く話してくれた。(新保)

## ☆おめでとうございます☆

NPO法人PakaPaka (準会員/団体)

※平成26年9月26日に法人認証されました。



## ■日本福祉大学サービslラーニング

8月18日(月)から計6日間、日本福祉大学学生4名のサービslラーニングが始まった。今年度事業の1つである、ちた型地域包括ケアのまちづくり事業の中の取り組みで、モデル地域となっている東浦町緒川区のまちづくりについて学生の視点で取り組んだ。

地域資源調査からはじまり、各機関へのヒアリング、住民へのアンケート調査、円卓会議のオブザーバー参加等、意欲的に取り組んだ。ヒアリングのアポイントの取り方、その内容の考察、アンケートの作り方等、学生たちにとって学びがたくさんあった。各機関をつなぐために、中間支援としてのサポートちたがどのような役割を担っているかを、一緒に活動していく中で理解していく様子が見られた。

緒川区の住民が自分たちの住む地域にどのような想いを持っているかを知り、全員が他県から来ている学生だが、“自分が生まれ育った地域についてもっと知りたい”“地域福祉っておもしろい”という声もあり、調査で分かったこと、アンケート調査のまとめを通して出てきた課題について、今後どのように彼女たちなりの解決策を出していくか、楽しみだ。(海老原)

### 【学生から】

地域福祉コースの授業の一環で、夏休みに6日間サポートちたで活動しました。私たちは、ちた型地域包括ケアのまちづくり事業のモデル地域の1つである東浦町緒川区の地域資源調査をしました。調査の内容は、緒川区の概要と地域資源を調べるインターネット調査と、いくつかの機関に訪問するヒアリング調査と、アンケート調査です。調査の結果から、緒川区にはたくさんの社会資源があることがわかりました。しかし、地域包括ケアを実現させるためには、関係機関の連携と、住民同士のつながりが不十分であるという課題があることもわかりました。その課題を解決し、改善すれば、緒川区はより暮らしやすい地域になると感じました。



どのような質問項目を設けると、住民が答えやすく、地域資源や課題が見えてくるのかを考察した。

サポートちたの皆さんと地域の方のご協力により、たった6日間でしたが、私たちにとって学びの多い、貴重な経験をする事ができました。(荒引、金森、寺田、西村)

※サービslラーニングとは、地域貢献活動を通して社会への問題意識を育むための学習プログラム。日本福祉大学では2年次に実際にNPO法人等の現場に赴き地域の人と関わる活動を行っている。

## NPO担当若手職員リレー

### 新城市 企画部市民自治推進課 佐々木正裕さん



学生の頃から登山などを通じて親しみ、四季を問わず自然を楽しむことができる新城市役所に入庁、市民自治推進課に配属され今年で3年目。

10月19日(日)に行われた市民まちづくり集会では、若者から高齢者までの様々な世代が集まり、新城市について感じていることを共有し合うことが

でき、皆で地域のことを考える機会となったと語る。また、今年度からは、「若者が活躍できるまち」を実現するため、市内19名の若者による「若者ワーキング」が立ち上がった。平成27年度から本格的に若者政策をスタートさせるため、若者目線でのまちづくり施策などを検討中。

昨年度から「新城市自治基本条例」と「地域自治区」が施行。「新城市自治基本条例」の目的は、市民が主役のまちづくりを推進し、世代のリレーができるまちを作ること。また、山間地から都市部までを抱える新城市では、住民が感じる課題が地域によって異なる。施行開始から2年目を迎える「地域自治制度」では、市内に10の「地域自治区」を設置し、その地域の自治区予算の使い道を住民と市の担当者が一緒になって考え、地域の意見をより市の施策に反映しやすくなった。今後も市民活動団体や地縁団体がより活動しやすくなるような仕組みを考えたいと意気込む。(新保)



※公式FacebookとLINEを公開しています。  
若者政策に関する情報をお届けしています。

..\*.\* ☆.. \* . ☆:\* . \* : ° .. ☆.. \* ° ☆:\* : \*

**新会員紹介** ☆ご入会ありがとうございます☆

【準会員/団体】 **株式会社エスジーシー 様**

..\*.\* ☆.. \* . ☆:\* . \* : ° .. ☆.. \* ° ☆:\* : \*

# サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

## ■にじいろフェスタ @東浦町

会場内のブースは「昭和」をテーマにした飾りつけや、オリジナルの昭和焼き(1銭洋食)、昭和サンド、駄菓子屋風ゲームなど、お楽しみがいっぱい！さをりカフェも開催します。絆ハッピーも初披露ですので、ぜひ遊びに来てください！

〈日時〉11月8日(土) 9時半～16時

〈会場〉東浦町福祉センター

東浦町大字緒川字北赤坂 35 番地の 1

〈問合せ〉(N)絆 ☎ 0562-83-7563

## ■色と遊ぶ ～さをり織り展～ @知多市

さをり織りは手織りということ以外、素材や織り方などに決まりがなく自由な織り物です。さをり教室に通う生徒さんたちの作品を中心に、展示即売会を開催します。お気軽にお越しください。

〈日時〉11月22日(土)～24日(月)

10時～16時半 ※最終日は16時まで

〈会場〉常滑セラモール やまや

常滑市金山字上砂原 113

〈問合せ〉(N)ゆいの会 ☎ 0562-32-5936

## ■デンマーク体操講習会

### &スペシャルライブ @武豊町

世界各国で活躍中のデンマークトップレベルの精鋭メンバーによる実技指導と、世界レベルのライブをぜひ体感してください。実技指導を受けることもできます。

〈日時〉11月26日(水)

第1部 17時～18時(中学生以下)

第2部 19時～20時半(中学生以上)

※中学生はどちらの部でも参加可能です。

〈参加費〉中学生以下 500円

高校生以上 1,000円

※観覧、実技指導は要予約・別途料金

〈会場〉武豊町総合体育館 第1競技場

〈申込問合せ〉(N)ゆめフルたけとよスポーツクラブ

営業時間 火曜～土曜 9時～17時

☎ 0569-84-1100 (武豊町体育館内)

## ■ひかりのさとの会 40周年記念講演

### 「富山型地域共生ケアのすすめ」

富山型デイサービスの創業者である、惣万佳代子さんをお迎えし、「NPO法人このゆびと一まれ」の21年間をお話しいたします。

〈日時〉12月14日(日) 14時～16時(13時半開場)

〈会場〉あい健康プラザ プラザホール

〈入場料〉無料

〈問合せ〉社会福祉法人愛光園 ☎ 0562-83-9835

## ■福祉人材養成研修 @大府市

同行援護従業者養成(一般課程) 11/28、12/2、5、6、8

同行援護従業者養成(応用課程) 12/9、10

行動援護従業者 12/11、12、15

〈申込問合せ〉(N)ネットワーク大府

☎ 0562-44-3735(事務局)

## ■スタッフ募集

以下の職種を募集しています。お孫さんを持つスタッフも多いです。一緒に働きませんか？

◎ヘルパー(ドライバー兼務) 時給 800円

◎訪問介護ヘルパー 時給 1,250円(交通費支給)

◎グループホームの夜勤スタッフ 4～7回/月

※その他詳細はお問合せください。

〈問合せ〉(N)東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛

☎ 0562-36-0085

## ■ボランティア募集 & 探しています！

◎あなたの特技を活かして、楽しい時間を一緒に過ごしませんか？まずは利用者さんの話し相手として関わっていただいても結構です。お待ちしております！※週1回～応相談

◎災害時の避難用として、使われていないリヤカーを探しています。お持ちの方がいましたら、お譲りください。

※詳細はお問合せください。

〈問合せ〉(N)だいこんの花 ☎ 0562-85-5000(荒木)

## NPO現場見学ツアー



【テーマ:NPO・行政・地縁の連携】

2月24日(火)

9:30集合～16:00帰着

参加費:5,200円

※見学と座学など、目的に合わせたオプショナル研修を組んでみませんか？  
ご相談は無料です(担当:新保)



特定非営利活動法人  
地域福祉サポートちた

478-0047 知多市緑町12-1

知多市市民活動センター1階

Tel 0562(33)1631

Fax 0562(33)1743